



©K.Okawara, Jet Inoue

i コミュ!

iのまち稲城 コミュニティ & コミュニケーション ペーパー!

南多摩駅前で まちびらき式典

駅前に新しいシンボルが誕生!



南多摩駅前まちびらき式典が、4月22日に JR 南多摩駅の駅前広場で開催されました。

この式典は、南多摩駅周辺が整備されたことを記念して、稲城市と大丸自治会の共催で実施されたものです。国際ソロプチミスト稲城からご寄贈いただいた「稲城なしのすけ時計台」と日本フィルコン株式会社からご寄贈いただいた「ヤッターワンモニュメント」の除幕式をはじめ、稲城市在住のメカニックデザイナー・



© タツノコプロ・読売テレビ 2008

南多摩駅前の新しいシンボル、なしのすけ時計台とヤッターワン像



大河原邦男さんと声優・山寺宏一さんのトークイベント、地元地域の方々による催し物として、駒沢女子大学チアリーディング部によるパフォーマンス、大丸囃子保存会による演奏・演舞、大丸婦人会による稲城繁盛節の演舞、稲城第六小学校の児童によるエイサーの演舞が行われました。

当日は1,000人を超える多くの方が訪れ、南多摩駅前のまちびらきを盛大に祝い、楽しんでいました。

向陽台地区連合会が東京防災隣組に認定されました!

向陽台地区連合会では、稲城第五中学校が行っている「向陽台地域ふれあい防災訓練」活動で、避難所設営訓練や可搬ポンプ操法訓練、炊き出し訓練、防災倉庫見学等を同校の生徒とともに実施し、継続的な支援を行ってきました。この取り組み等が評価され、このたび東京都から「東京防災隣組」の認定を受けました。

「東京防災隣組」とは、大都市・東京ならではの「共助」の仕組みづくりのため、意欲的な防災活動を行っている団体を認定し、その活動を広く紹介すること



で他の団体の参考に供し、地域防災力の向上を推進することを目指す、東京都の事業です。

今回の認定は、東長沼自治会、平尾分譲住宅自治会に次いで、稲城市で3団体目の認定となりました。

向陽台地区連合会では、「今回の認定を励みに、今後も様々な取り組みを行い、地域力・防災力を高めていきたい」と話しています。

なお、向陽台地区連合会のこの取り組みは多方面から評価されており、平成27年度には東京都教育委員会から「平成27年度学校教育活動支援団体」として表彰されています。

地域で始めてみませんか

資源物の集団回収



資源物の集団回収は、市が実施する古紙・古布・ビン・缶等の資源物回収とは別に、自治会や管理組合、子ども会等の地域団体が自主的に回収場所や回数を決めて、資源物を回収業者へ引き渡す活動です。

市では、この活動に対して、平成元年から回収量に応じた補助金を交付しています。平成28年度は、72団体の皆さんにご協力いただき、1,915トンもの資源物が回収されました。

この回収活動を通じて、ごみの減量・リサイクル意識の向上や、地域の親睦・交流に役立てていただいています。

事例 資源ごみは宝です！ 若葉台ワルツの団地自治会

若葉台ワルツの団地自治会では、資源ごみ回収の交付金を自治会運営費や環境美化事業費、防災備品の購入等に充てています。

交付金の8割近くを自治会運営費に充てることにより、ワルツの杜では会費を徴収することなく「居住者全員が自治会会員」を実現しています。運営費は主に団地内での各種イベント開催費用に充てており、居住者間のコミュニティ形成を図っています。

環境美化事業としては、「花壇再生プロジェクト」を立ち上げ、団地内の花壇整備を行っています。また防災備品等の購入では、一例として、階段昇降機を購入し自主防災組織に寄贈しています。

「資源ごみは宝です！」これがワルツの杜自治会のキャッチフレーズです。



自治会管理の団地内花壇



自主防災に寄贈した階段昇降機



かき揚げ天せいろ

JR矢野口駅 北口駅前
営業時間/11:30~14:20 17:30~21:20
定休日/第2・4・5月曜日(祝日の場合は翌日)
手打ち蕎麦 あかりや狐仙 稲城市矢野口310-10 ☎042-379-9225

手打ち蕎麦
あかりや
狐仙

美味い蕎麦と酒肴で
地域の皆さまに
元氣をお届け

営業中

また、市からの補助金は、各団体のニーズに応じて様々な用途で活用されています。

なお、平成29年度の補助金交付対象となる資源物と単価は、古紙(新聞紙、雑誌、ダンボール等)・古布・スチール缶・牛乳パックが9円/kg、アルミ缶・食用廃油が6円/kgです。

地域や集合住宅等の営利を目的としない団体(20世帯以上)で、補助金対象資源物の回収を新たに検討される際には、是非、市役所環境課ごみ・リサイクル係(Tel 378-2111 内線262、263、265)にご相談ください。

事例 子どもたちの仲間作り・思い出作りに 青少年育成矢野口地区委員会

青少年育成矢野口地区委員会(矢野口青少育)は、毎月第三日曜日に資源回収を行っています。

矢野口地区は6つの地域ブロック毎に子ども会が組織され、盆踊りや夏祭り、キャンプ、新入生歓迎会や6年生のお別れ会等、それぞれ独自の活動を行うほか、矢野口大運動会や塞の神では、矢野口青少育として一体となって、子どもたちの健全育成と多世代が参加する地域コミュニティの活性化に努めています。

資源回収の交付金は、各子ども会に分配され、上記のような活動を行う資金として活用されています。回収にあたっては、各子ども会が順番で広報車によるアナウンスを行ったり、「矢野口自治会だより」に告知記事を掲載して、自治会や子ども会を卒業されたご家庭等の協力も得ながら、子どもたちの仲間作り・思い出作りのための活動を支援しています。



交付金は子ども会の活動資金の一部として活用されています

新刊のご案内 イラストと写真、エッセイで
稲城の名所をめぐる… 10月末発行!

稲城三十六景

石崎幸治 著

発行: (株)インターメディアアリー
稲城市矢野口 3750-135 Tel. 042-379-9782

都営稲城第二アパート 自治会（大丸）

都営稲城第二アパート自治会（田口順以会長）は、南武線稲城長沼駅前にある都営住宅として計4棟の集合住宅（保育園併設型）からなり約200戸で構成され、長廊下型住宅の利点を活かして各階に1名の役員を置き、基本16名で運営しています。

およそ46年間、大丸地区の一員として地域の発展に貢献してまいりました。しかしながら、当自治会も長い年月と共に少子高齢化の波にしっかりと乗ってしまい、今後の自治会運営が目下の課題となっています。

そんな中において現在も力を入れている事業が、住民同士のコミュニケーションを培う敷地内定例清掃を始めとするリサイクル運動の推進や、

ようこそ
自治会へ！



周囲のクリーン活動と共に防犯にも関わる監視の目です。

該当エリアの資源回収ステーションにおいて、その管理を当自治会役員で日々行っています。例えば、瓶やペットボトルのラベル剥がしや分別のチェックなど資源物になるべく綺麗にリサイクルされるよう努めており、市の「広報いなぎ」紙において賞賛されたことは今も励みとなっています。

また、隣接するコンビニエンスストアやファストフード店で購入した飲食物を、敷地内の公園や広場で楽しむといったことを制限していませんので、頻繁にゴミやタバコの吸殻拾いを行い、駅前に続く通路となるべく清潔であるように心掛けています。

最後に、春には大きな桜がとても綺麗に咲きますので、お越しの際は是非ゴミの持ち帰りと携帯灰皿の使用にご協力ください。



長峰杜の三番街 自治会（長峰）

長峰杜の三番街自治会（早川哲秀会長）では、現在、全世帯の80%にあたる200世帯が会員となっていますが、毎年少しずつ加入世帯数は減少傾向にあります。居住者の高齢化に伴い自治会活動に参加できないことが主な原因であろうと推測しています。

主な事業としては、10年前に当団地所有の広大な芝生広場へ30本植樹した桜の木が、今では見事な花を咲かせるようになり、毎年4月にお花見会を開催しています。8月には長峰地区の夏祭りに「おやき」「ホットケーキ」「ポップコーン」「生ビール」等を販売。10月～11月には、住民の



皆様の手作り作品を展示する文化祭、大型バスで日帰り旅行、芝生広場のターゲットバードゴルフを行っています。12月になると、餅つき大会で40kgのもち米をつきます。忘年会と新年会も多くの住民の参加を得て



開催しています。

長峰杜の三番街自治会の自主防災組織では、東日本大震災を受けて防災マニュアルの改訂を行いました。主な改良点として、震度6弱程度の地震が発生した場合、当団地の建物は倒壊しないという前提で、地震後の避難生活を自宅で過ごすため平時時にすべきことや、自宅避難をするための準備等を決めています。平成28年度は、集会所で普通救命の講習会も開催しました。

みどり豊かで閑静な住宅街にあるケアハウス・デイサービス

ハーモニー松葉

TEL: 042-370-8160
web サイトは ↓ で検索！
「ハーモニー松葉 稲城市」

運営：社会福祉法人 博愛会
稲城市矢野口 1806

oishi あなたの暮らしに寄り添う会社
ISO9001 認証取得

大石建設株式会社

〒206-0823 東京都稲城市平尾1-50-20
TEL: 042-331-5241/FAX: 042-331-5247
HP URL <http://oishi-kensetsu.co.jp>

稲城消防署上平尾消防出張所
2017年1月竣工

1,000 人以上の市民が参加して 市内一斉防犯パトロール

矢野口駅前の様子



去る 7 月 19 日、市内 7 か所を拠点として、市内一斉防犯パトロールが行われました。この防犯パトロールは、稲城市自治会連合会も構成員となっている稲城市安全・安心まちづくり推進協議会の主催によるもので、今回で 20 回目となりました。

日頃より地域の防犯パトロールを行っている方々が一斉に集まり、延べ 1,069 人、155 団体の方々により実施されました。ご協力誠にありがとうございました。

自治会連合会の役員を紹介します



5 月 24 日に開催された稲城市自治会連合会の総会で役員改選が行われ、川島会長（東長沼自治会長）、馬場副会長（平尾自治会長）、佐久間副会長（若葉台ワルツの杜団地自治会長）、榎本会計（坂浜自治会長）という体制となりました。どうぞよろしくお願いいたします。

平尾地区に地域交流の場が誕生！ こもれビレッジひらお



今年 5 月、平尾地域にサービス付高齢者向け住宅「コーシャハイム平尾」が開所しました。

開所にあたっては、東京都住宅供給公社が所有する土地に 5 階建の高齢者住宅を建設するとの話があり、東京都住宅供給公社・稲城市企画政策課・稲城市高齢福祉課・平尾地区自治会協議会による協議会が発足。話し合いの中で、平尾地区自治会協議会としては「単に高齢者住宅を作るだけではなく、地域の交流の場も提供して欲しい」と提案しました。

話し合いを重ねた結果、建物 1 階に地域交流スペースとして、地域交流レストラン「こもれビレッジひらお」が設けられることとなり、去る 5 月 9 日にオープンしました。子育て中の方にも気軽に訪れていた



だけのように赤ちゃん休憩室も完備されており、多世代の人が交流できる地域の新しいスポットとなっています。

自治会や行政が積極的に関わること、高齢者と若い世代の交流の場所を提供いただけました。これをきっかけに地域がさらに活性化することを願っています。また、新しい事業所が開設されたことで、地域の雇用を生むこともできました。

稲城市自治会連合会だより「i コミュ！」

第 5 号 2017 年 9 月発行

発行者：稲城市自治会連合会

事務局：稲城市総務部総務契約課

稲城市東長沼 2111 番地

電話 042-378-2111 (代表)



私たちは日本で唯一の仏事総合サービス企業です

おぼうさんどっとこむ

ご依頼・ご相談・お見積りは 24 時間・365 日対応

0120-056-594

僧侶の派遣

葬儀・法事

結婚式

祈祷・祈願

まなびや
座禅会
法話会